

第20回『エンターブレインえんため大賞』に新部門登場 『えんため大賞×RPGアツマール PRESENTS えんため大賞 自作ゲームの部 ～募集テーマ「物語」～』

「RPGツクールMV」で制作したゲームを「RPGアツマール」にて募集
受賞作品は、カドカワグループより小説化やコミック化も！

株式会社Gzブレイン(本社:東京都中央区、代表取締役社長:浜村弘一)は、第20回『エンターブレインえんため大賞』(以下『えんため大賞』)において、新部門『えんため大賞×RPGアツマール PRESENTS えんため大賞 自作ゲームの部 ～募集テーマ「物語」～』の募集を開始しました。



『えんため大賞』は、1998年に設立した総合エンターテインメント系の新人賞で、これまで多くのライトノベル作品、コミック作品、クリエイターを送り出してきました。

第20回の節目を迎える今回は、さらなる進化を目指し、同じくカドカワグループである株式会社ダウンゴ、株式会社KADOKAWAと協力し、新たな部門を設立。『自作ゲームの部 ～募集テーマ「物語」～』として、ゲーム制作ソフト「RPGツクールMV」(開発・発売:株式会社KADOKAWA)を使用して制作されたオリジナルゲームを、ゲーム投稿コミュニティサイト「RPGアツマール」(運営:株式会社ダウンゴ)にて募集します。

本コンテストは、小説やコミックのような“物語”として楽しめるゲームがテーマとなります。作品のストーリーとキャラクターを重視し、RPG・アドベンチャー・シミュレーション・アクション・パズル・ホラーなどのジャンルは問いません。“物語を読み進めるがごとく、先をプレイしたくなる”、そんなゲームを募集します。本コンテストの受賞作品については、カドカワグループより小説化やコミック化を実施。ゲーム作品の表現の幅を広げ、より魅力的なコンテンツとして展開していくサポートを行います。

今後も『えんため大賞』では、エンターテインメントの変化に対応し、様々なジャンルを扱う新人賞として、斬新な発想に溢れた作品の発掘や、次世代のエンターテインメント業界を牽引する才能の育成に取り組んでまいります。

第20回『エンターブレインえんため大賞』募集部門

◆『えんため大賞×RPGアツマール PRESENTS えんため大賞 自作ゲームの部 ～募集テーマ「物語」～』

「RPGツクールMV」(開発・発売:株式会社KADOKAWA)を使用して作成したオリジナルのフリーゲームを、ドワンゴが提供するゲーム投稿サイト「RPGアツマール」にて募集。RPG、アドベンチャー、シミュレーションなどのジャンルは問わず、ストーリー性や、キャラクターの魅力が高い作品を募集します。
(主催:株式会社Gzブレイン、株式会社ドワンゴ/協力:株式会社KADOKAWA)

【コンテスト開催スケジュール】

応募受付締め切り:2017年9月30日23時59分

受賞作品発表:2017年12月『えんため大賞』公式サイト、および「RPGアツマール」にて発表。

【選考方法】

応募受付締め切り後、カドカワグループ社内にて一次審査を行い、最終候補作を決定。最終候補作を全選考委員にて審査し、受賞作を決定します。

【選考委員(敬称略・順不同)】

- ・浜村弘一(Gzブレイン 代表取締役社長)
- ・吉澤純一(プロデューサー/「RPGアツマール」、『フリーダムウォーズ』、『パタポン』)
- ・SYUPRO-DX(ゲームデベロッパー/『終わらない夕暮れに消えた君』、『彼女は最後にそう言った』他)
- ・カルロ・ゼン(作家/『幼女戦記』他)
- ・雪月花(作家・ゲームクリエイター/『徒花の館』、『異世界ですが魔物栽培しています。』)
- ・KADOKAWAの各編集部(ジーン編集部/フラッパー編集部/少年エース編集部/ヤングエース編集部/ドラゴンエイジ編集部/コミックビーズログ編集部/コミッククリア編集部/ファミ通文庫編集部/ホビー書籍編集部/戦略書籍編集部/ツクール開発部)

【賞・賞金】

大賞:50万円+トロフィー、小説&コミック化

優秀賞:30万円+トロフィー、小説またはコミック化

特別賞:10万円+小説またはコミック化

※該当作品がない場合もあります。

◇ライトノベル ファミ通文庫部門

SF、ホラー、ファンタジー、ギャグ、伝奇、恋愛、学園もの等々、ジャンルを問わず、ファミ通文庫で出版可能なライトノベル作品を募集。大賞・優秀賞受賞者はファミ通文庫よりデビュー。その他の受賞者、最終選考候補者にも担当編集者がついてデビューに向けてアドバイスします。

(郵送受付締め切り:2018年4月30日/WEB投稿受付締め切り:2018年5月1日00時00分)

◇そのほか新部門、近日登場予定!

※各部門の詳しい応募要綱に関しては、『えんため大賞』公式サイトをご覧ください。

<第20回『エンターブレインえんため大賞』について>

■主催:株式会社Gzブレイン、株式会社KADOKAWA

■公式サイト: <http://entame-awards.jp/>

■公式Twitter: https://twitter.com/entame_awards

■えんため大賞チャンネル: <http://ch.nicovideo.jp/entameawards>

◇「RPGツクールMV」について

「RPGツクール」は、“プログラムを覚えなくてゲームを作りたい”、“誰もが簡単にゲームを作ることにはできないか”。そうしたユーザーの思いを叶えるために生まれた、簡単にオリジナルRPGを作ることができるソフトです。その最新作「RPGツクールMV」では、シリーズで初めてマルチデバイスに対応し、様々なデバイスで制作したRPGの公開、そしてプレイができるようになりました。また、よりゲームを簡単に制作できるよう、サンプルゲームの作成データをはじめ、そのまま使えるサンプルマップが 100 種類入っているなど、豊富なサンプルデータも同梱しています。さらに、アニメーションエフェクトなども初めから設定しており、何も素材を用意しなくても、すぐにゲーム作りを始めることができます。

■開発・発売：株式会社KADOKAWA

■公式サイト：<https://tkool.jp/mv/>

■公式Twitter：https://twitter.com/tkool_dev



▲「RPGツクールMV」パッケージ。

©2015 KADOKAWA CORPORATION./YOJI OJIMA

◇「RPGアツマール」について

ドワンゴが動画サービス「niconico」内にオープンした、「RPGツクールMV」の公式ゲーム投稿コミュニティサイト。コメントの投稿・表示やクリエイター奨励プログラムに対応し、ゲームを作る・遊ぶ・参加する楽しさを広げます。これまでも、「RPGアツマール」に投稿され話題となったゲーム、『異世界の主役は我々だ!』は『月刊コミックフラッパー』にてコミック化され、さらに人気を集めました。

■運営：株式会社ドワンゴ

■公式サイト：<http://game.nicovideo.jp/atsumaru/>

■公式Twitter：https://twitter.com/rpg_atsumaru



▲『月刊コミックフラッパー』で連載中の『異世界の主役は我々だ!』

©Yuji Kamo ©Gruppen Fuhrer

◆株式会社Gzブレイン(ジーズブレイン)について

株式会社Gzブレイン(代表取締役社長：浜村 弘一)は2017年7月3日、カドカワ株式会社の100%子会社として設立。『ファミ通』や『B's-LOG』ブランドをはじめとする、様々なゲームメディア・サービスの企画・制作・編集・運営を行っています。情報誌や書籍の出版だけでなく、Webメディアやイベントの企画・運営、ゲーム動画・映像配信やコンテンツ制作、ゲームマーケティング事業など、あらゆる角度からゲームの面白さを伝える事業を展開しています。

公式サイト：<http://gzbrain.jp>

